

一般形用 [基本灯具形式:HTM4222V]		非常灯用 [基本灯具形式:ZHTM4222VE]	
HBC4240V HBC4241 HBC4242 HBC4243V	(FRS15L5-322) (FRS15L3V1-322) (FRS15L3V2-322)	HBC4244V HBC4245V	(FRS15F1-322) (FRS15F1A-322)
		(): 公共施設形式	
		HBC4240VZ HBC4241VZ HBC4242VZ HBC4243VZ	(K1-FRS15L5-322)

■器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

施工説明

工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。
取付工事に不備がありますと、落下の原因となります。
- 金属製アクセサリを非常灯にご使用の場合は、配光や非常点灯時の有効照射範囲が変わりますのでご相談ください。
- 樹脂ルーバ、または樹脂製透光カバーは非常灯には使用できません。
- このアクセサリは、ハイエフコンビネーション(基本灯具: (Z)HTM4222V(E))専用です。
- 器具や、アクセサリを改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込器具専用アクセサリですので壁取り付けや傾斜天井への取り付けはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

- 一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・振動のある場所・雨の吹き込みを受ける場所・腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。

- 基本灯具の取り付けかたは、灯具の取扱説明書をご覧ください。

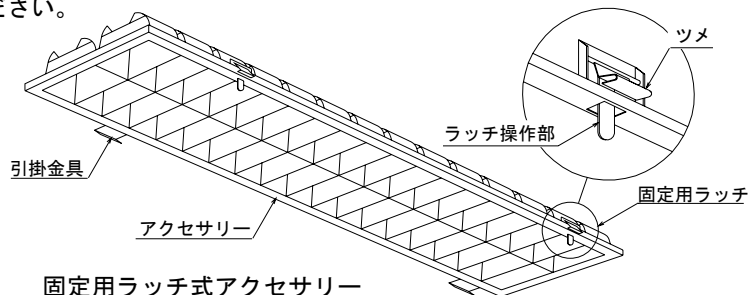
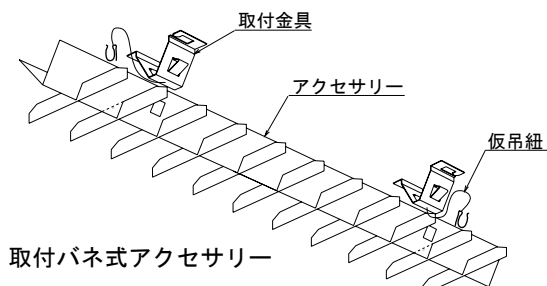


図 1

- アクセサリの取り付けかた(必ず電源を切ってから行ってください。)

1、HBC4240V・HBC4240VZの場合(取付パネ式アクセサリ)(図1)

- (1) 基本灯具のランプを取りはずす。
- (2) 基本灯具の切り起こしに取付金具のツメが確実に引掛かるまでスライドさせる。
●基本灯具の反射板は取りはずさないこと。
- (3) 基本灯具にランプを取り付ける。
- (4) 仮吊紐を端部より2枚目のルーバの引掛け穴に取り付ける。
- (5) 取付パネがアクセサリの取付穴に確実に引掛かるまで、アクセサリを押し上げて取り付ける。
- (6) 取付パネが確実に、アクセサリの取付穴に引掛かっているか確認する。
取り付けに不備がありますとアクセサリの落下の原因となります。

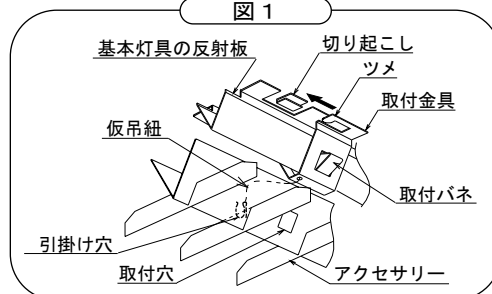
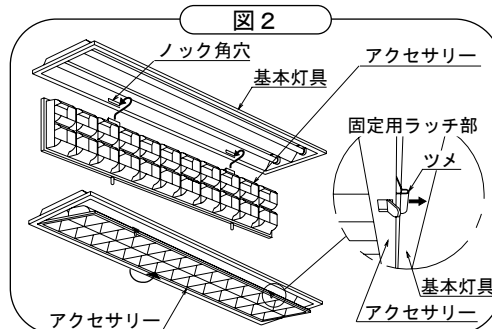


図 2

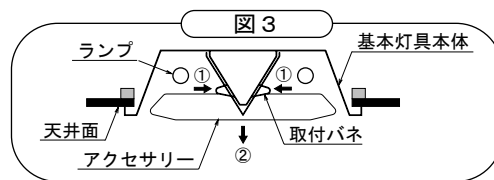
2、HBC4241・HBC4242・HBC4243V～HBC4245V・HBC4241VZ～HBC4243VZの場合
(固定用ラッチ式アクセサリ)(図2)

- (1) 基本灯具のノック角穴を抜く(4ヶ所)。
- (2) アクセサリの引掛金具を基本灯具の角穴(ノック角穴)に引掛ける。
●基本灯具の角穴(ノック角穴)は左右同じですので取り付ける方向は自由です。
●基本灯具の反射板は取りはずさないこと。
- (3) 固定用ラッチのツメが基本灯具の角穴(ノック角穴)に、確実に引掛かるまでアクセサリを押し上げて取り付ける。
- (4) 確実に固定用ラッチのツメが、基本灯具の角穴(ノック角穴)に引掛かっているか確認する。
取り付けに不備がありますとアクセサリの落下の原因となります。

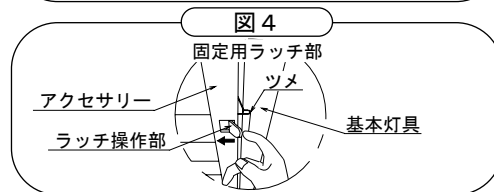


■アクセサリーの取りはずしかた
(「お手入れ」「ランプ交換」の場合は、必ず電源を切ってから行ってください。)

- 1、HBC4240V・HBC4240VZの場合(取付バネ式アクセサリー)(図3)
(1) 取付バネをすばめて(図3中の①)アクセサリーを、ゆっくり引きさげる(図3中の②)。



- 2、HBC4241・HBC4242・HBC4243V～HBC4245V・HBC4241VZ～HBC4243VZの場合
(固定用ラッチ式アクセサリー)(図4)
(1) アクセサリーを軽く押し上げた状態で、ラッチ操作部を基本灯具中央部側へ押し基本灯具よりツメをはずす。
(2) 固定用ラッチのツメがはずれた状態で、アクセサリーをゆっくり引き下げる。
(3) アクセサリーを持ち上げるようにして、基本灯具の角穴(ノック角穴)から引掛金具をはずす(図2)。



取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

- このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具のすきまや放熱穴に、金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因となります。
- 煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。
- ランプ・アクセサリーの交換やお手入れは、取扱説明書により確実に行ってください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

- アクセサリー・ランプなどのお手入れ、交換は必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 水および洗剤での丸洗いはしないでください。傷つき・変形・変色・サビの原因となります。
- 器具の近くで温度の高くなるもの(ストーブ・ガスレンジ等)を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。
- ランプ交換の際には、基本灯具の本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。
- ランプだけを器具から取りはずしての間引き点灯はしないでください。火災・短寿命・絶縁不良の原因となります。
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。
- 3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

お手入れ・ランプ交換(必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。)

- ランプの口金付近が黒ずみまするとランプの寿命です。そのままご使用をつづけますと明るさが落ちるだけでなく、器具の寿命も低下させます。また非常灯でご使用の場合は、非常点灯時の明るさが確保できなくなりますので、新しいランプとお取り替えください。

ⓘ 必ずしてください	・ランプ・透光カバーまたはルーバがほこりなどで汚れますと、明るさが低下します。汚れが目立ちはじめましたら器具よりランプ・透光カバーまたはルーバをはずし、きれいな布をせっけん水に浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。(鏡面または鏡面ツヤ消しルーバを除く) ・鏡面または鏡面ツヤ消しルーバは極細繊維の布でからぶきしてください。 ・化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
------------	--

🚫 禁止	・みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。またアクセサリーの水および洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。傷つき・変形・変色・サビの原因となります。 ・点灯中や消灯直後は、ランプが高温となっていますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
------	---

ⓘ 必ずしてください	この器具はHfランプ専用です。ランプ交換の際には右のマークが付いた高周波点灯専用ランプを必ずご使用ください。指定以外のランプを使用すると、火災・器具の破損の原因となります。	Hf
	交換ランプ	Hfランプ(高周波点灯専用ランプ) FHF32

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5256

2004.06 KTB21734 R0